

2021 トンネル技術研究発表会 動画配信のご案内

主催 北海道土木技術会トンネル研究委員会

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

会員各位におかれましては、平素より当委員会運営に際し、御厚情を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年度のトンネル技術研究発表会は新型コロナウイルス感染拡大防止のため直前で中止いたしました。

本年度は、昨年発表できなかった論文発表を新型コロナウイルス感染拡大防止のため、Webを利用したオンデマンド配信といたします。

ご多忙とは存じますが、この機会にぜひご視聴ください。なお、動画については特別講演と一部一般発表がございませんが、ご理解の程よろしくお願いいたします。

配信期間：令和3年3月5日（金）～令和3年3月31日（水）

参加費：無料

申込方法：下記公開アドレスのホームページ内の、申込フォームから必要項目を入力して送信してください。

1回の申し込みで、配信期間中は何度でもすべての発表を聴講可能です。

公開アドレス（URL）は” http://tunnel-ceth.2-d.jp/contact_view/”

聴講方法：同公開アドレスのホームページでの動画配信となります。視聴にはインターネット接続環境が必要です。

お問合せ：トンネル研究委員会講習講演小委員会事務局

（株）ダイヤコンサルタント内 天羽・林（Tel 011-729-2715 e-mail k.amou@diaconsult.co.jp）

定員：なし

その他：
・論文集は昨年度ご購入いただいた冊子をご用意ください。なお、論文集のご購入を希望の方は別紙のFAX用紙（またはメール）にてお願いいたします。また、既刊書籍もございますので、是非この機会にご購入されることをお勧めいたします。

・発表時間は1編あたり20分程度です。

※1.ご案内は本研究委員会のホームページでも掲載しております <http://tunnel-ceth.jp/>。

※2.本研究発表会は(公社)土木学会のCPDプログラムに認定されています(2.7単位)。

聴講後、得られた知見や所見を100文字以上記載し、Webにて提出してください。CPD受講証明書を発行いたします。

なお、土木学会以外の団体に登録する際、土木学会で証明する単位が認められない場合があります。

プログラム：

開会挨拶

北海道土木技術会トンネル研究委員会 委員長 藤井 義明

「函館新外環状道路 見晴トンネル工事におけるICTの活用事例」

北海道開発局 函館開発建設部 函館道路事務所 古市 圭典
伊藤組土建株式会社 土木本部土木部 ○ 煤田 昌也
伊藤組土建株式会社 土木本部技術部 高橋 克明

「山岳トンネルの切羽地質情報の定量評価技術の開発」

－圧縮強度、風化度、割れ目状態を定量評価－

株式会社安藤・間 建設本部先端技術開発部 ○ 谷口 翔
株式会社安藤・間 建設本部先端技術開発部 鶴田 亮介

「重金属等含有岩石・土壌の対策技術としての吸着層工法

と吸着シートの適用についての研究」

株式会社イーエス総合研究所 ○ 木川 えり子
株式会社イーエス総合研究所 佐藤 研
株式会社ケー・エフ・シー 西里 亮
株式会社ケー・エフ・シー 大塚 治
凸版印刷株式会社 北村 洋一
室蘭工業大学 吉田 英樹

「特殊増粘剤を使用した中流動コンクリートの

覆工コンクリート（RC）への適用（九州新幹線 松原トンネル）」

五洋建設株式会社 技術研究所土木技術開発部 ○ 小笠原 哲也
五洋建設株式会社 土木部門土木本部土木設計部 武井 俊哉
五洋建設株式会社 名古屋支店 青木 英一
五洋建設株式会社 名古屋支店 土木営業部 安野 浩一郎
五洋建設株式会社 技術研究所土木技術開発部 水野 剣一
五洋建設株式会社 技術研究所土木技術開発部 山口 英樹
五洋建設株式会社 技術研究所土木技術開発部 藤原 正稔

「山岳トンネルにおける切羽無人化鋼製支保工建込みシステム」

－県道吉間田滝根線 広瀬1号トンネル工事－

前田建設工業株式会社 東北支店広瀬トンネル作業所 ○ 賀川 昌純
前田建設工業株式会社 東北支店広瀬トンネル作業所 五対 将之
前田建設工業株式会社 東北支店広瀬トンネル作業所 江頭 遼一
前田建設工業株式会社 土木事業本部土木技術部施工技術グループ
水谷 和彦

「本坑交差部における施工実績について」

西松建設株式会社 北日本支社札幌支店 ○ 中谷 真英
西松建設株式会社 北日本支社札幌支店 梅田 克史
西松建設株式会社 土木事業本部土木設計部 諏訪 至

「小断面山岳トンネルにおける断層破碎帯の調査と

多量湧水対策について」

北海道開発局 函館開発建設部 函館道路事務所 古市 圭典
北海道開発局 函館開発建設部 函館道路事務所 鹿嶋 辰紀
大林・岩田地崎・森川特定建設工事共同企業体 ○ 岡崎 雄一

<<書籍案内>>

例年ご好評を頂いております「トンネル技術研究発表会」は、年度ごとに、高名な先生方のご講演、道内のトンネル事例や新技術などの発表が多々あり、論文集については現在でも有用な参考文献として活用されることと存じます。既刊書籍2～7（在庫少）もございますので、是非この機会にご購入されることをお勧めいたします。

お申し込みは、下記FAX用紙（またはメール）にてお願いいたします。

1. 「トンネル技術の特別講演と技術研究発表会」論文集（1996年は中止）
編集：北海道土木技術会トンネル研究委員会
〈2001～2020 各年度一冊当たり〉 頒布価格 ￥2,000（税込）
(2000年以前はコピーになります。実費負担なのでお問い合わせ下さい。)

2. 北海道の道路トンネル 第2集（1987～1992年）
監修：北海道土木技術会道路トンネル研究委員会
頒布価格 ￥25,000（税込）
3. 北海道の道路トンネル 第3集（1993～2002年） CD-ROM版
監修：北海道土木技術会道路トンネル研究委員会
頒布価格 ￥8,000（税込）
4. 北海道の道路トンネル 第4集（2003～2007年） CD-ROM版
監修：北海道土木技術会道路トンネル研究委員会
頒布価格 ￥8,500（税込）
5. 北海道の道路トンネル 第5集（2008～2012年） CD-ROM版
監修：北海道土木技術会道路トンネル研究委員会
頒布価格 ￥8,500（税込）
6. 欧州トンネル技術調査団調査報告書 CD-ROM版
編集：北海道土木技術会トンネル研究委員会
頒布価格 ￥2,500（税込）
7. 北海道のトンネル建設技術の変遷 製本+DVD-ROM(本文、資料集)
編集：北海道土木技術会トンネル研究委員会
頒布価格 ￥30,000（税込）

<<書籍案内>>

書籍購入申込書 (Fax)

〒001-0010

札幌市北区北10条西2丁目13番地2
株式会社ダイヤコンサルタント内
北海道土木技術会
トンネル研究委員会
講習講演小委員会

天羽 ・ 林 行

Fax:011-729-2688

発信元 :

様

メールアドレス :

Tel :

Fax :

※ 申し込みは、e-mailでも受付けます。
✓ k.amou@diaconsult.co.jp まで

- | | |
|---|----------------------------|
| 1. 「トンネル技術の特別講演と技術研究発表会」論文集
内訳 _____年版 (_____冊) , _____年版 (_____冊) , _____年版 (_____冊) | ¥ 2,000 × _____冊 = _____円 |
| 2. 北海道の道路トンネル 第2集 (1987~1992年) | ¥ 25,000 × _____冊 = _____円 |
| 3. 北海道の道路トンネル 第3集 (1993~2002年) CD-ROM版 | ¥ 8,000 × _____冊 = _____円 |
| 4. 北海道の道路トンネル 第4集 (2003~2007年) CD-ROM版 | ¥ 8,500 × _____冊 = _____円 |
| 5. 北海道の道路トンネル 第5集 (2008~2012年) CD-ROM版 | ¥ 8,500 × _____冊 = _____円 |
| 6. 欧州トンネル技術調査団調査報告書 CD-ROM版 | ¥ 2,500 × _____冊 = _____円 |
| 7. 北海道のトンネル建設技術の変遷 製本+DVD-ROM | ¥ 30,000 × _____冊 = _____円 |
| | (合計) _____円 |

・ 代金銀行振込、宅急便発送 (送料着払)

④送料着払が困難な場合は、別途送料を加算させていただきますので、その旨ご記入をお願いいたします。ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

お届け先ご住所

〒